

平成27年度 第3回沖縄県公共工事入札契約適正化委員会 議事概要

開催日及び場所	平成28年2月9日 県庁11階第1・2会議室	
出席者氏名	島袋秀勝 上江洲純子 友知政樹 古荘みわ 平良あき子 真喜屋治 榎本拓也	
審議対象期間	平成27年8月1日 ~ 平成27年11月30日	
再苦情処理件数	件数 0件	
入札審議内容及び件数	建設工事	建設工事に係る測量、調査、設計及び工事監理業務
	総件数 366件	総件数 176件
①一般競争入札	100件	12件
②総合評価	62件	12件
③指名競争入札	180件	134件
④随意契約	22件	18件
委員からの意見・質問、それに対する回答	意見・質問	回答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申の内容	なし	
その他の意見	特になし	

平成27年度第3回 沖縄県公共工事入札契約適正化委員会 抽出事案一覧

1. 建設工事 抽出事案

一般競争入札			
	工事名	工種	担当課・所
①	本庁舎給気及び空調機器更新工事	管工事	総務部 管財課
②	南大東漁港北大東地区防波堤等工事(27-4)	土木一式工事	農林水産部 漁港漁場課

総合評価方式			
	工事名	工種	担当課・所
③	中城湾港(泡瀬地区)地盤改良工事(H27-5)	土木一式工事	土木建築部 港湾課

指名競争入札			
	工事名	工種	担当課・所
④	伊計平良川線桃原橋下部工工事	土木一式工事	土木建築部 中部土木事務所
⑤	白浜南風見線道路改良工事(H27)	土木一式工事	土木建築部 八重山土木事務所

随意契約			
	工事名	工種	担当課・所
⑥	平良下地島空港線乗瀬橋橋梁整備工事(下部工その2)	土木一式工事	土木建築部 道路街路課

2. 建設工事に係る測量、調査、設計及び工事監理の業務 抽出事案

一般競争入札			
	業務名	業種	担当課・所
⑦	首里高校管理・特別教室棟等改築工事設計業務(H27)	建築関係建設コンサルタント	土木建築部 施設建築課

総合評価方式			
	業務名	業種	担当課・所
⑧	幸地インター線橋梁設計業務委託	土木関係建設コンサルタント	土木建築部 都市モノレール建設事務所

指名競争入札			
	業務名	業種	担当課・所
⑨	宜野湾浄化センター第3系水処理施設詳細設計業務	土木関係建設コンサルタント	土木建築部 下水道建設事務所

随意契約			
	業務名	業種	担当課・所
⑩	平成27年度沖縄型海岸整備評価手法検討委託業務	その他	農林水産部 村づくり計画課

平成27年度 第3回沖縄県公共工事入札契約適正化委員会 議事概要

意見・質問	回答
<p>Q 1 「幸地インター線橋梁設計業務委託」については当初設計業務委託に変更が生じたため再度仕切り直して業務委託の発注及び入札を行ったということなのか。</p>	<p>A 1 当初設計業務委託発注後、予備設計の段階で地元を確認いただいた結果、変更が生じたことで当初設計業務委託については減額を行いました。その後、設計見直しを行った部分のみを、今回発注及び入札を行っております。</p>
<p>Q 2 「中城湾港（泡瀬地区）地盤改良工事（H27-5）」について技術的難易度が高くないことを理由に入札方式を簡易型としているが、難易度が高くない工事において「若手技術者育成型」を採用した理由と配置の有無による評価を行っているのか教えてください。</p>	<p>A 2 総合評価方式においては特別調達契約の工事及び特に小規模な工事等その他内容に照らして総合評価方式を適用する必要がないと認められる工事を除く、技術的な工夫の余地が小さい工事を対象としており、簡易型は施工の確実性を確保するため、簡易な施工計画等において、工事内容の理解度、施工に当たっての工夫などの技術力を評価しております。 また、総合評価方式においては、「若手技術者育成型」を採用することにより、若手技術者の育成及び確保を推進しているところであります。 現在のところ、若手技術者の配置の有無による評価は行っておりませんが、今後検討する項目だと認識しております。</p>
<p>Q 3 「本庁舎給気及び空調機器更新工事」については通常の発注基準では発注対象等級は600万円以上～1,500万円未満はBランクとなっているが、今回Aランクを対象としたのはなぜか。</p>	<p>A 3 本工事は金額面では対象はBランクですが、サーバー室内に置かれた空調機用の部品を取り替える工事であり、県の業務を行いながら空調機を取り替えるという特殊な工事という判断から、Aランクを対象としております。</p>
<p>Q 4 辞退数の多さと予定価格超過等の不調が多いよう</p>	<p>A 4 不調要因として、技術者不足、設計が時価に追いつかないということがあげられます。</p>

だが、県における傾向と対策について教えて下さい。

Q 5

「平成 27 年度沖縄型海岸整備評価手法検討委託業務」について、土木建築部が出している簡易公募型プロポーザル方式の入札方法と異なるが、なぜか。

Q 6

「幸地インター線橋梁設計業務委託」において。総合評価方式におけるヒアリング方法を教えて下さい。

このため対策として、来年度から実施設計単価表の改定回数を現行 2 回から 4 回へ増やすこと、また、最低制限価格の算定率及び上限の見直しを行い、こちらは 4 月 1 日以降から適用するため検討を行っております。

A 5

簡易公募型プロポーザル方式については、農林水産部の要領に基づき入札手続きが行われています。

A 6

管理技術者、あるいは担当技術者等に対して業務の理解度、実施手順、工程表、その他についてヒアリングを行い、業務理解度、実施手順、その他として点数を振り分けています。